

中央要望実行運動

地方自治体の要望を国に直接伝えるために、当地区選出の衆議院議員や北海道選出の参議院議員の事務所、さらに各省庁等を訪れ、地域の実情に沿った中央要望実行運動を行いました。



逢坂誠二衆議院議員へ要望書提出

空知町村議会議長会中央要望実行運動

空知町村議会議長会では、8月3日～5日、空知管内の議長14名で、要望書を提出してきました。

空知地方の厳しい現状の中で、町村がそれぞれの地域と道央圏の発展に向けて重要な広域的・管内的課題等を集約し、地域経済と住民生活の自立を目指すための提案と要望を次の通り提出しました。

【要望書の内容】

- 地方創生の推進
- 国土強靱化に向けた空知の役割
- 地方交付税の充実と確保に向けて
- 地域医療の確保と健康施策の充実
- 過疎地域の自立促進に向けた過疎債の充実
- 防災拠点となる庁舎建設への財政支援
- 広域連携に向けた定住自立圏構想の活用
- 集落の維持・活性化に向けた支援策の充実・強化
- 地域医療の確保と健康施策の充実
- ごみ処理施設整備及び廃棄物処理の推進
- 国民健康保険事業の安定運営に向けて
- 地球温暖化防止対策と低炭素社会形成への貢献
- 地域住民の生命と財産を守る治水対策の充実
- 道央地域の交通アクセス形成

北空知議会議長連絡協議会中央要望実行運動

北空知町村議会議長連絡協議会主催の中央要望実行運動が、8月8日～10日の日程で行われ1市4町の議会から各2名ずつ10名の議員団で、本町の議会からは鈴木議員と渡会議員が団員として参加しました。

【要望書の内容】

- 農業の振興及び農業農村の持続的発展について
 - TPP協定について
 - 地域医療体制の充実確保について
- の三項目の要望書を提出しました。

渡辺孝一・稲津久衆議院議員、伊達忠一・長谷川岳・橋本聖子・小川勝也・徳永エリ・鉢呂吉雄・紙智子参議院議員に要望書を提出しました。

この後、厚生労働省及び農林水産省との意見交換を行い、地方での医師確保の問題、後継者不足、高齢化による離農者の増加、TPP協定について、経営所得安定対策などについて議論しました。



厚生労働省との要望・意見交換

前日には、日清オイリオグループ株式会社を視察研修しました。

